



生産技術科 草花コースが先端技術講習会を実施しました。

目的 草花コースは里山活動団体「保内緑の里管理組合」と連携し、「水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト」に参加を予定している。

そのために、お互いのコミュニケーションを図り、作品制作のイメージを深める。

日時 平成30年2月28日(水) 9時00分～12時50分

講師 (有)ニザイエン代表取締役 保内緑の里管理組合長 吉川 敬之 様

保内の里管理組合 企画広報 兼 駅長秘書 進藤 明香 様

保内の里管理組合 園芸装飾技能士 山岸 広也 様

場所 本校園芸棟

対象生徒 草花コース 2年生20名・1年生20名

実施内容 講演及び園芸装飾技能士によるデモンストレーション作品の制作

成果 学んでいる知識や技能が、職業や地域の活性化につながる事が理解できた。

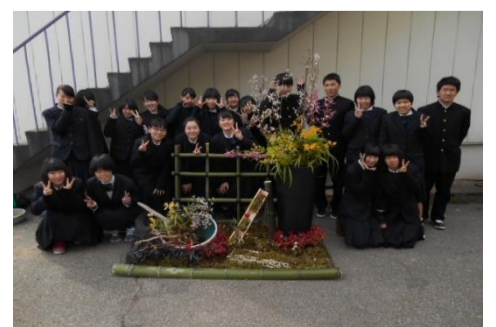
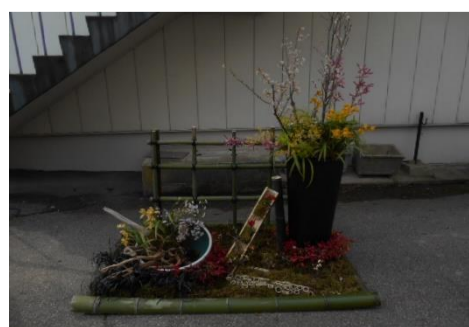
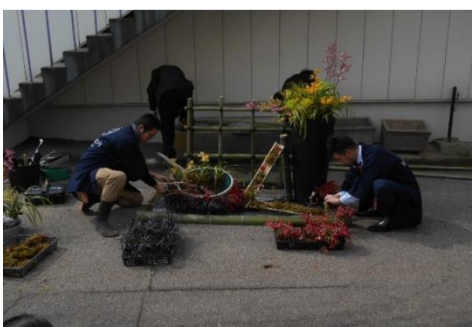
また、次年度の専門的な学びのレディネス形成となった。

生徒の感想 ○デモ作品を見て、誰が見ても感動する作品だと思いました。

○加茂農林高校で、園芸装飾技能士の資格取得に向けた準備ができるので、とても関心を持ちました。

講師からの助言 作品制作は、植物に興味を持ち観察すること。色使いは、春はピンクや黄色、夏は涼しい色を使用することが季節感を出すことにつながる。

今後の課題 企画参加のための材料準備と生徒の輸送手段の確保について検討する。



デモンストレーション作品を制作する様子